

## ひよどりの声-12

しあわせの村仮設住宅自治会発行

ふれあいセンター☎078-743-9868

” 仮設よ さようなら ”

晩秋の候、皆さまとお別れすることとなりました。昨年の夏に公営住宅に当選いたしておりましたが、ようやく入居可能となりました。十一月六日に鍵渡しがありました。この仮設に入居してから二年と四ヶ月、暑いにつけ寒いにつけ、皆さまと喜怒を共にしながら今日までやってまいりました。その間自治会、並びにふれあいセンター運営協議会の役員として、皆さまのご協力の内に微力をつくすことが出来ましたことを感謝申し上げます。

つきましては、此のたび自治会長及び、ふれあいセンター運営協議会の委員長を辞任いたしました。後任人事につきましては、十一月二日に住民集会が開催され、運営協議会の委員長には、『がんばろう神戸』の代表者である、堀内正美さんが選任され、自治会の方は副会長の中村さよ子』さん（五十棟

一号）が引受けて下さることとなりました。仮設を去るにあたり、かねがね後任について心配いたしておりましたが、ひと安心いたしました。

十月末までは、公営住宅一元募集のさ中でのございましたが、皆さまには、さぞかしご希望の住宅に思いを託されていることと思います。十二月初旬には結果の発表があることと存じますが、当落に拘わらず、希望をもって頑張ってください。

十一月中頃には、引越しの予定ですが、その後も所用でセンターに入りますように思いますが、今までも同様気軽にお声をかけて下さいますよう御願ひ申し上げます。

終わりに、皆さまの御健康を心からお祈り申し上げます。

十一月十三日

岩 本 一 夫

# ふれあい通信

『ちよつとふれあいセンターに寄って  
行こうか』

『そんなセンターをめざして運営して  
いきます。』

『こんなことできないかな？』

『こんなふうになるといいな』

ご意見、ご希望を気軽に申し出さ  
い。

しあわせの村ふれあいセンター

運営協議会会長 堀内 正美

運営委員 一同

## お知らせコーナー

ふれあいセンターから

◎ 住民集会が開かれました（十一月二日・日曜日）

○ 出席者 約七〇人（しあわせの村仮説の人 六三人）

○ ふれあい推進委員の交替がありました。

● おやめになった委員

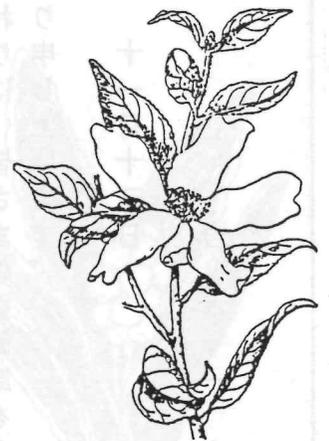
岩本さん 池北さん 井上さん 野崎さん

● 新委員

堀内さん 沢田さん

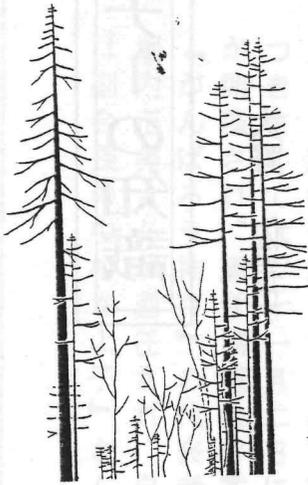
● ふれあいセンター運営協議会

委員長 堀内 正美さん（がんばろう神戸）  
に決まりました。



◎ 住民集会においてはご出席の皆さまからつぎのようなご要望やご意見が寄せられました。

1. ゴミの出し方について、  
当番をしている人は大変困っています。出す日をきちんと守って下さい。
2. ゴミを出す日  
生ゴミ↓ 月・木（朝六時〜九時まで）  
荒ゴミ↓ 火（朝五時〜九時まで）
3. 当番制にしていますので一回づつ当番をして下さい。
4. 夜遅くまで酒を飲んでさわがないで下さい。
5. ふれあいセンターは日曜日でも開けておいて下さい。
6. みんなもセンターに来て、少しづつでも世話人のお手伝いをしましょう。



◎ 役員会が行なわれました。（十一月八日・土曜日）

- つぎのようなことが決まりました。
  1. 自治会長の岩本さん移転のため、新しい自治会長に中村さん。
  2. お買物が不便なので車を週一回運転しよう。（検討中）
  3. ふれあいセンターは月曜〜土曜あけておこう。ただし、当番の人がいないときは事務室の鍵はかけておく。

#### 仮設の皆さんへ

生ゴミは、月・木曜日の朝、出して下さい。前日に出すと、「ネコ」「カラス」が引きずり回して、後の世話に大変困っております。

気分よく生活するため、ルールだけは守りましょう。

今後、見つけたら、ゴミの不法投棄として北警察の方へ告訴する事にします。

自治会

# マナーの知識

大野 佐希子

(慶弔の際のカラー)

生活の中のカラーにもマナーがあるのをご存じですか。例えばお葬式の服は黒以外ならどんな色を？ フォーマルな礼装と見なされるのは黒以外では濃紺だけ。茶や緑はどんなに黒っぽくても礼装にならず、おしゃれ用。また喪服以外の黒は午後五時以降に着るのが正式。

グレーは半喪の色で弔事にはOKですが、そのかわり銀ねず色以外は慶事には避けるべき。

贈り物の場合も色に注意を。黄や緑の包装紙は外国では「縁が切れる」と嫌うお国柄もあります。

白一色の花束は弔事で、ピンク等をまぜると慶事用。リボンもピンクや赤は子供向き

相手が男性なら緑や青、水色。青色は英国で騎士に贈られるガーター勲章の色で最も高とされる。結婚式の参列者は白オンリーの服装は避けねばなりません。純白は花嫁の色。

弔事に赤は嫌うので、服装は勿論、口紅ほお紅、マニキュアも絶対に禁物。

紫は聖徳太子時代の「位色十二階制」以来、高貴の色とされ、慶弔両方に使われません。

風呂敷や、ふくさ、座布団にる儀礼用の色として通用します。キリスト教では「悲しみの色」とされ、慶事には使用されません。

文字は、インクなら黒かブルーかブラックが正式。慶弔には必ず墨書きし、慶事は濃く、弔事は薄めが作法です。

